

令和元年度 健全育成分科会 第一分科会「キャリア教育」活動報告

進路選択に必要な資金確保について



作成・報告日：2020年3月22日

はじめに（活動の目的）

- 今年度の活動方針として、以下の議題に基づくものです。

高校生における一般的なキャリア教育とは、職業体験や講義の聴講などを通して「働くこと」について学習することですが、高P連ではより広く捉えて、「子どもたちが社会に出て生活していくために必要な知識全般」を対象とします。

社会生活に係る課題は多岐にわたりますが、今回は進路選択に関する課題からテーマを絞り込みます。

進学や就職を控えた高校生と保護者にとって“進路選択”は大きな心配事です。

希望の進路実現に向けた学習やスキル向上はもちろんですが、必要な資金確保も大きな課題です。学費は？奨学金は？生活費は？アルバイトは？意外と知らない高校生や大学生等に係るお金の話を、今年度は奨学金を中心にキャリア教育の視点から掘り下げます。

厚生労働省の発表（平成29年度）によると、子どもの約7人に1人（＝約13％）が相対的貧困状態にあり、子どもの貧困から教育格差が問題視されるようになってきました。もちろん一般家庭でも教育に係るお金の話は家庭生活状況と表裏一体の大きな課題です。

この課題をPTAとしてもしっかりと認識できるよう今年度の活動に取り組み、今後のPTA活動にも活かしていきたいと考えています。

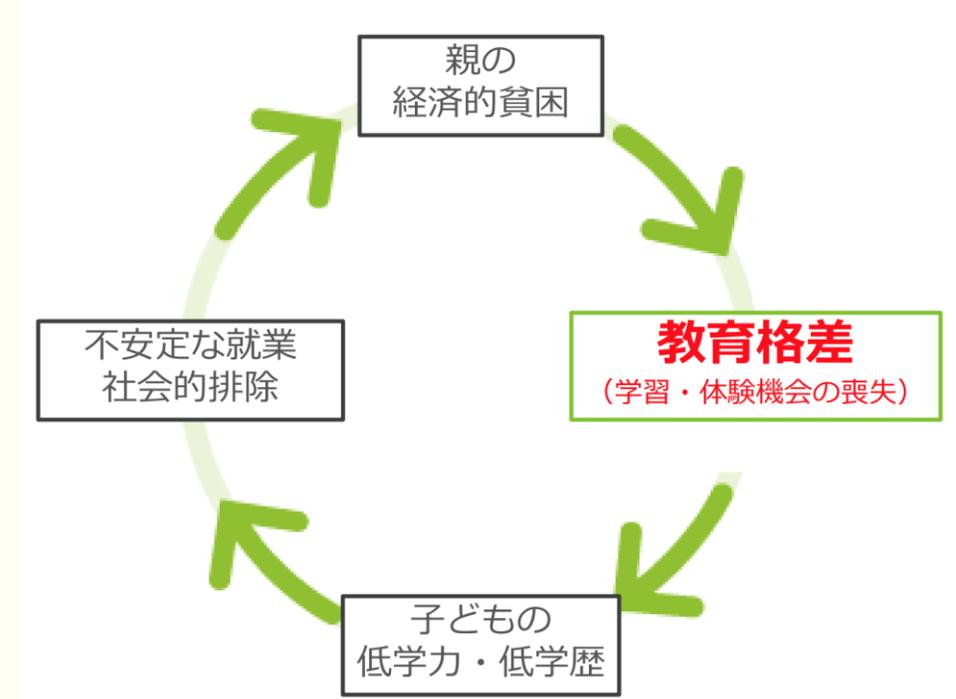
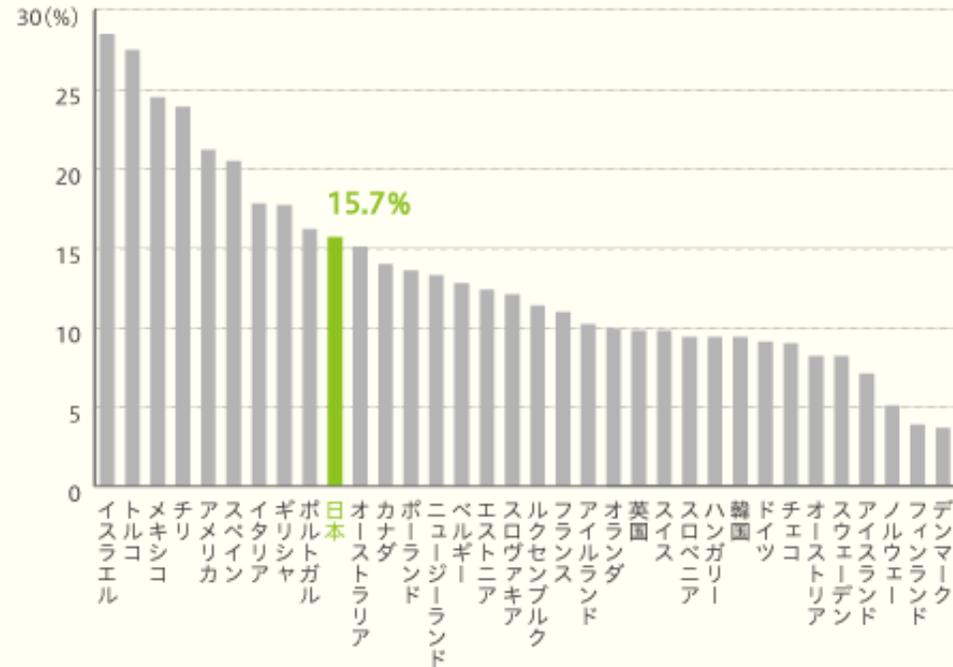
当分科会では、分科会員の皆さんとともに、各大学等の制度比や調査、教育関連団体からのヒアリングなどを通して、キャリア選択に役立つ情報を集め、とりまとめた成果を広く情報提供できるよう取り組みます。



余談ですが、社会格差について

■ 貧困は身近にあります

子どもの貧困率（17歳以下の子ども）の国際比較（2010年）



- ・ 親が病気のために家事をしなければいけない子ども
- ・ 食費を切り詰めるために、母親が十分に食事をとっていないという子ども
- ・ 金銭的な理由で大学進学を断念する子ども
- ・ 家計を支えるため、毎日のようにアルバイトをしている子ども

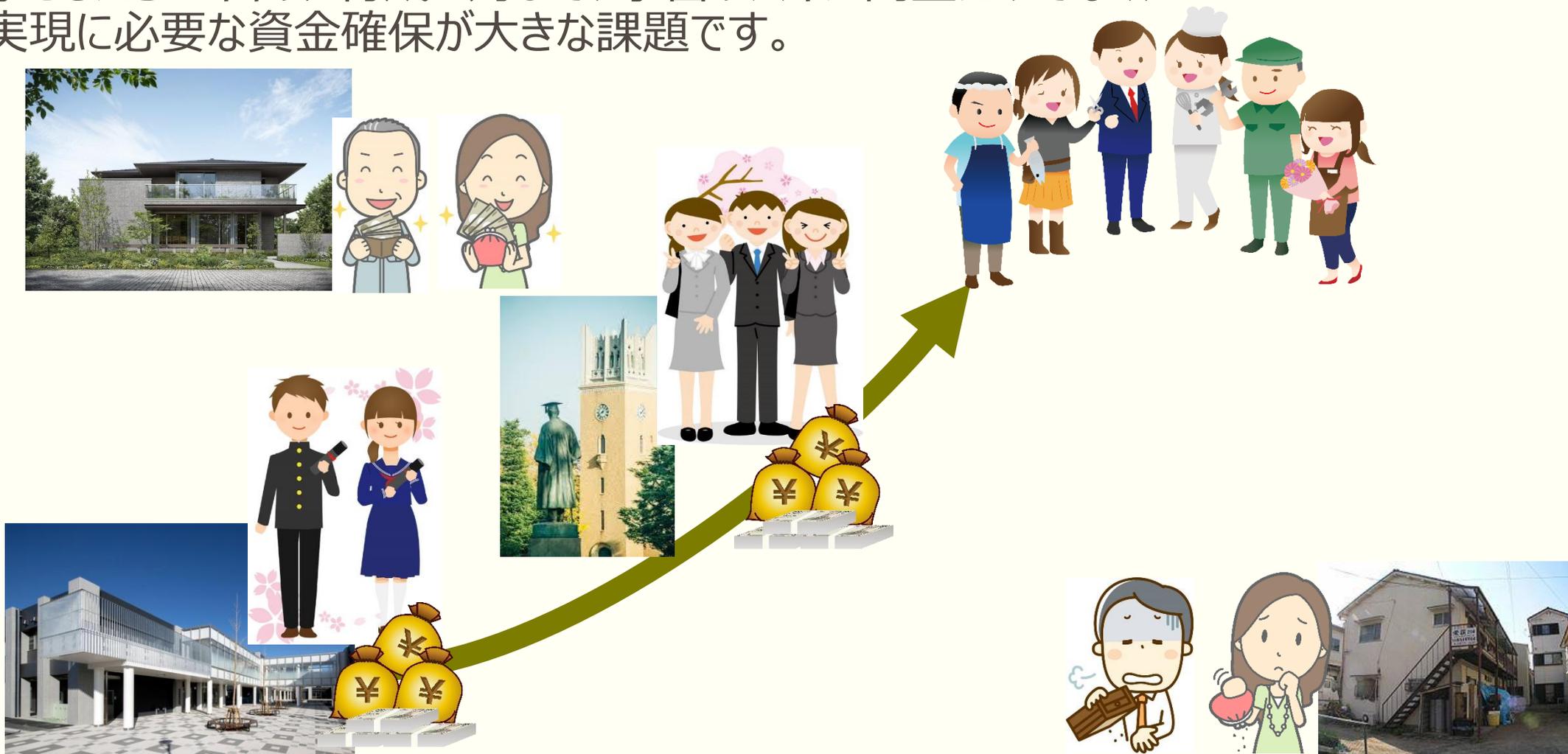
先進国の中でも34カ国中10番目に貧困率が高く、深刻な問題となっています（OECD, 2014年調べ）

経済的困窮が負のスパイラルを招きます

出典：チャンス・フォー・チルドレンより
<https://cfc.or.jp/archives/column/2019/03/01/23762/>

1.活動テーマ選定理由

- 子どもたちのキャリア育成に対して、学習やスキル向上だけでなく、実現に必要な資金確保が大きな課題です。



1.活動テーマ選定理由（では現実には？）

- お金が必要となったとき、どこからか調達（借りる）しかない。
- 親自身の生活も健全な状態としたい。
- でも、リスクの少ない調達のしかたを正しく理解することが難しい。

ならば

- まずは、お金の調達の仕組みを正しく理解することから始めよう！

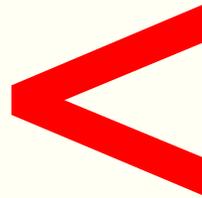


2.奨学金についての正しい知識を得るには？

- まずは、お金の調達の仕組みを正しく理解するには、どこで学習できるか？



奨学金貸付を取り扱う
金融機関、大学、専門
学校、ブログ



講師による講義

- 情報が多すぎる
- 情報の正しさの判断が難しい

- 質問や疑問がQAにより解ける
- 分科会を通じ、PTA会員への展開のヒントが得られる

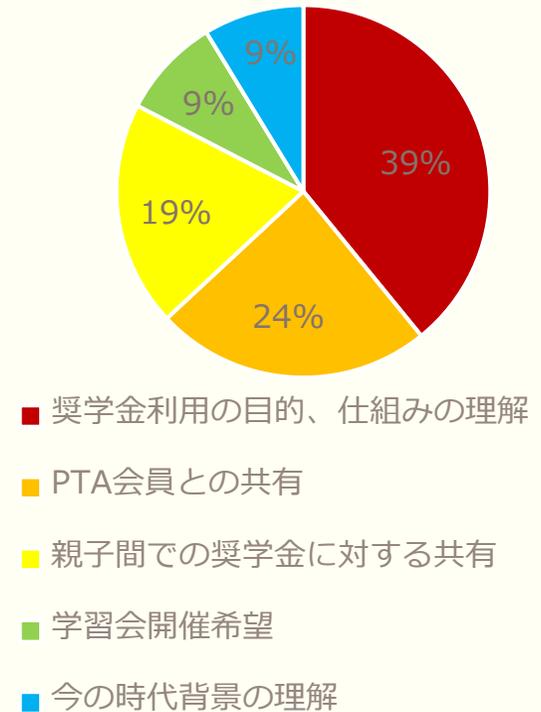
第一弾：日本政策金融公庫 ファイナンシャルプランナー
第二弾：奨学金なるほど！相談所 久米先生

3.県大会（奨学金なるほど！相談所 久米先生登壇）

- アンケートの回答をいただいた方にて、PTA会員、親子、学校での開催を希望する方が多くいらっしゃいました。



アンケート結果分類(N=32)



4. 資金確保策を知る

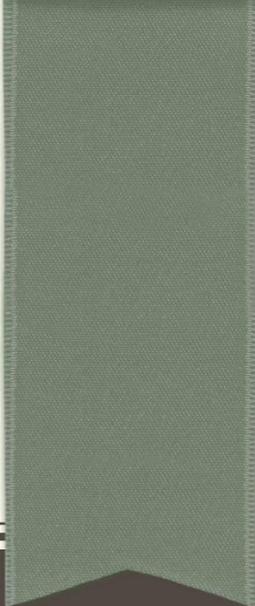
- 講演会を通じて、学んだこと、考えたこと
 - **人から聞いた話**程度にしか知らなかった奨学金の仕組みについて学べたことは大きな収穫
 - どちらかという**とマイナスイメージ**の強かった奨学金もたくさんの方が利用してることがわかりハードルが下がった
 - 奨学金制度は確かに進学する子ども本人の借金ではあるけれど、**上手に利用**すると良い。**必要な人**にもっと広められると良い。
 - 高度な教育を受けることで、不確実なこれからの時代で、AIではできない分野をみつけていける**可能性が広がる**。子どもの将来の可能性への投資ということが理解でき、奨学金を正しく知ると、マスコミで言われるほど危険なものではないとも知った。
 - **人生100年時代を担う子供たち**、またその親たちに向け、現代の税金・年金などの仕組みを学びつつ、働く者の**権利と責任**や自らの社会人としての生活をより考えるきっかけとなった。
 - あまり手を広げず、奨学金に絞ったことで、深く学べたので良かったと思います。本当に面白かったです。
 - ぜひ、**多くの会員の方に届けたい**内容と思った。
 - 大学院など、その先の資金についても知りたいと思った。



5. 今後の活動について

以下の点に留意し、来年度につなげてゆきたいと考えます。

- 親子で聞ける（学べる）機会を作りたい
- 地区の行事の中に講演会を盛り込むなど新しい形で生徒にも情報を提供したい
- そもそも奨学金を借りなくて済むような学費であったり進学に関する費用となるような社会になってほしいと思う



ご清聴ありがとうございました

不明点などありましたら、ご質問のほどをお願いします。

Appendix

奨学金なるほど！相談所 [\(https://shogakukin.jp/ \)](https://shogakukin.jp/)

奨学金なるほど！相談所 お役立ちQRコード集

奨学金や教育ローンなど、進学費用対策に関して疑問や質問の多い項目に関するQRコード集です。ぜひ活用してください！

よくある質問
Q&A



第二種奨学金
最新利率表



返済
シミュレーション



家計基準・予約採用
2019年度入学者用



家計基準・在学採用
2018年度入学者用



奨学金なるほど！
相談所TOP



奨学金を単なる借金に終わらせるか、それとも将来への投資として活用できるか。この別れ道は、進学に向き合う親子の姿勢に懸かっています。何のために進学するのか、何度も親子で話し合ってください。

奨学金アドバイザー 久米忠史が

奨学金の最新ニュースやためになる情報を随時発信！

奨学金に関する質問や個別相談もOK！

LINE@

久米 忠史の

「奨学金ニュース!!」



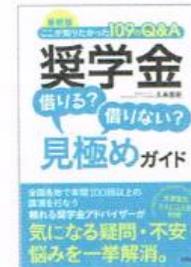
LINE ID:@voj3020h

LINEの「友だち追加」から「QRコード」で登録してね♪



奨学金アドバイザー
久米 忠史

株式会社まなびシード
奨学金なるほど！相談所



Government Educational Loans **まるわかり**
国の教育ローン **本**

あなたの“未来”応援します。

お子さま1人につき
上限 **350** 万円
固定金利・
長期返済が可能

40年以上
の取扱実績

申込条件の
**緩和・
優遇制度**
で多様な対応

〈ご不明な点は教育ローンコールセンターへ〉
ナビダイヤル **0570-008656** ハロー コール 受付時間
月～金 9:00～21:00
土曜日 9:00～17:00

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合は03-5321-8656までおかけください。 ※日曜日、祝日、年末年始(12月31日～1月3日)はご利用いただけません。

JFC 日本政策金融公庫

16年11月

第一分科会活動概況



- 2019/ 8/4 分科会全大会
- 10/26 第2回会合(日本学生支援機構清水様)
- 12/8 県大会 (奨学金なるほど! 相談所 久米先生登壇)
- 2020/ 1/18 第4回会合
- 3/22 分科会全大会

